

三 原 市 水 道 事 業

平成 18 年度 三原市水道事業報告書

1. 概 況

総 括 事 項

本市水道事業は、昨年度に引き続き「安定供給体制の確保」・「安全で良質な水の供給」・「災害時の飲料水確保」を柱として、既定の建設改良事業を推進するとともに効率的な経営に努めてまいりました。

水道事業の最大の使命は、現在及び将来にわたり市民生活や都市活動に欠かすことの出来ない清浄な水を安定して供給することにあります。この使命を確実に果たすと共に、多様化・高度化する市民ニーズに応じていくため、本市は従来から一貫して水道需要に対応した水道施設の整備・拡充・水質管理体制の強化・市民サービスの向上等に努めてまいりました。

この結果、今日では県内でも有数な規模と内容を有する水道事業に発展していますが、より一層の事業の充実を図るため老朽施設の更新、バックアップ機能の向上、水質対策の強化等に引き続き取り組んでいく必要があります。

平成18年度は、新三原市に相応しい水道サービスを実現するため、「三原市水道事業基本計画」の策定業務に取り組んでいます。また、事業に当たっては、業務の効率化を図るため、業務委託の推進及びコスト削減のため施設の統廃合を行う等、最大限の企業努力を図っていく所存でございます。

(ア) 給 水 状 況

年度末において給水戸数は 37,371戸で、前年度末と比較して430戸(1.2%)増加し、給水人口は 91,197人で、前年度末と比較して 171人(0.2%)減少しました。

平成18年度年間総配水量は 1,362万6,010m³、年間有収水量は1,131万5,340m³となりました。

有収率は 83.0%となりました。

(イ) 安 定 給 水 の 確 保

昭和54年に市民皆水道の条件整備を達成して以来、市内全域で総延長約751kmにわたる導・送・配水管やポンプ施設の更新と維持管理に努めています。

水道の漏水防止は、貴重な水資源の損失を防ぐばかりでなく、事業効率の向上や道路陥没等による二次災害の防止の面からも重点課題の一つであり、計画的に漏水調査及び管路診断を行っています。

(ウ) 施 設 整 備 事 業 (金額は税抜)

① 配水施設整備事業

この事業は、給水の安定化及び効率的な送配水を確保するため、送水施設・配水施設

の総合的な整備を目的とし、機能の充実と水量・水圧不足の解消を図るとともに漏水防止に資するものです。

平成18年度においては、平成17年度繰越事業6件を含めて工事契約件数 24件総事業費は5億5,993万円となりました。

② 水道改良事業

この事業は、道路改良工事等で支障となる配水管等の移設依頼により、負担金を徴収して施工する布設替事業です。

平成18年度においては、平成17年度繰越事業17件を含めて工事契約件数 37件で調査・設計などの業務委託が6件でした。総事業費は3億9,342万円となりました。

(エ) 財 政 状 況

① 収益的収支（金額は税抜）

収入は、給水収益22億8,241万5,226円などの営業収益が26億0,051万1,582円、営業外収益が2億6,185万8484円、特別利益が1,462万0,244円で合計28億7,699万0,310円でした。

これに対し支出は、営業費用が21億0,320万0,590円、営業外費用が5億1,597万0,354円、特別損失が9万1,948円で、合計26億1,926万2,892円となり、差引当年度純利益は2億5,772万7,418円で、繰越利益剰余金6億9,116万3,029円を加えて、当年度未処分利益剰余金は、9億4,889万0,447円を計上することになりました。

② 資本的収支（金額は税込）

収入は、企業債 1億4,000万円、他会計負担金 2億0,400万6,025円などで、合計4億6,974万1,591円でした。

これに対し支出は、建設改良費9億6,081万6,001円、企業債償還金3億7,522万6,988円などで、合計 13億5,715万0,989円で差引 8億8,740万9,398円が資金不足となりました。この不足額については、損益勘定留保資金等で補てんしました。

③ 消費税及び地方消費税

売上げに係る消費税（仮受消費税）は 1億1,459万7,004円で、仕入れに係る消費税（仮払消費税）は 7,848万3,917円でした。今年度は、特定収入割合が5%を超えましたので、控除対象外消費税額が 921万6,142円となり、差引消費税納税額は4,532万9,200円で、地方消費税納税額1,133万2,300円と併せ、5,666万1,500円の納税となりました。

2. 平成18年度 三原市水道事業会計予算執行状況

(平成19年3月31日現在)

(単位:円・%)

区分	科目	予算額	執行額	執行率
収益 の 収 支	1. 収益の収入	3,175,527,000	3,025,287,162	95.3
	営業収益	2,889,439,000	2,730,250,144	94.5
	営業外収益	257,574,000	280,416,774	108.9
	特別利益	28,514,000	14,620,244	51.3
	2. 収益の支出	3,026,574,000	2,728,278,772	90.1
	営業費用	2,404,536,000	2,151,430,307	89.5
	営業外費用	611,838,000	576,756,517	94.3
	特別損失 予備費	200,000 10,000,000	91,948	46.0 —
資本 の 収 支	3. 資本の収入	630,559,000	472,794,691	75.0
	企業債	180,000,000	140,000,000	77.8
	固定資産売却代金	9,036,000	9,182,215	101.6
	他会計繰入金	20,935,000	20,934,644	100.0
	工事負担金	126,715,000	98,671,807	77.9
	他会計負担金	293,873,000	204,006,025	69.4
	4. 資本の支出	1,768,403,000	1,401,836,875	79.3
	建設改良費	1,365,576,000	1,004,446,487	73.6
	企業債償還金	375,227,000	375,226,988	100.0
	繰延勘定 予備費	22,600,000 5,000,000	22,163,400	98.1 0.0

()書きは再掲

3. 平成18年度 三原市水道事業損益計算書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位:円)

費 用		収 益	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 営業費用	2,103,200,590	1. 営業収益	2,600,511,582
原水及び浄水費	638,821,187	給水収益	2,282,415,226
配水及び給水費	198,950,778	その他営業収益	8,158,842
業務費	116,334,982	管理受託収益	309,937,514
総係費	130,425,110		
管理受託費	268,025,749		
減価償却費	688,615,123		
資産減耗費	60,604,946		
その他営業費用	1,422,715		
2. 営業外費用	515,970,354	2. 営業外収益	261,858,484
支払利息	367,718,219	受取利息	2,143,358
繰延勘定償却	26,199,990	分担金	62,340,000
雑支出	11,364,498	手数料料	31,554,424
簡易水道受託費	84,715,811	雑収益	55,102,929
専用水道受託費	25,971,836	簡易水道収益	84,745,937
3. 特別損失	91,948	専用水道収益	25,971,836
固定資産売却損	0	3. 特別利益	14,620,244
過年度損益修正損	91,948	固定資産売却益	14,517,785
その他特別損失		過年度損益修正益	102,459
4. 当年度純利益	257,727,418		
合 計	2,876,990,310	合 計	2,876,990,310

4. 平成18年度 三原市水道事業貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 固定資産	26,137,294,317	1. 固定負債	3,150,170
有形固定資産	35,500,126,903	企業債	3,150,170
減価償却累計額	9,678,375,474	引当金	
無形固定資産	315,542,888	2. 流動負債	461,649,182
2. 流動資産	2,468,970,173	未払金	290,824,876
現金及び預金	1,954,384,348	前受金	120,822,771
未収金	416,799,625	その他流動負債	50,001,535
貯蔵品	5,021,990	3. 資本金	17,428,166,211
前払費用	285,581	自己資本金	2,794,594,830
前払金	88,195,000	借入資本金	14,633,571,381
その他流動資産	4,283,629	4. 剰余金	10,765,133,577
3. 繰延勘定	51,834,650	資本剰余金	9,595,569,634
開発費	41,338,650	利益剰余金	1,169,563,943
退職給与金	10,496,000	ア減債積立金	195,469,164
		イ利益積立金	25,004,332
		ウ建設改良積立金	200,000
		エ当年度未処分利益剰余金	948,890,447
		(うち当年度純利益)	(257,727,418)
合 計	28,658,099,140	合 計	28,658,099,140